

## 第 34 回日本義肢装具学会学術大会

### 共催セミナー募集要項

会 期 : 2018 年 11 月 10 日(土)～11 日(日)

会 場 : 名古屋国際会議場

大 会 長 : 近藤 和泉 (国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部  
健康長寿支援ロボットセンター)

副大会長 : 奥村 庄次 (東名ブレース株式会社)

事務局長 : 伊藤 直樹 (国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部)

## ご挨拶

謹啓 時下、貴社におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、第34回日本義肢装具学会学術大会を2018年11月10日(土)・11日(日)の2日間にわたり、名古屋国際会議場で開催することとなりました。

一般社団法人日本義肢装具学会は、義肢装具等の技術の進展と知識の普及等に関する事業を行い、学術文化と障害者の福祉の向上に寄与することを目的として活動している学術団体であり、義肢装具士を中心とした多職種により構成されています。1968年に発足した義肢装具研究同好会を前身として2013年には一般社団法人資格を得ております。2017年8月現在の会員数は2,506名で、その内訳は医師449名、義肢装具士1,200名、製作技術者52名、理学療法士456名、作業療法士91名、エンジニア86名、学生74名、その他98名となっており、その活動範囲は義肢・装具にとどまらず、支援機器および最近ではロボットまでにも広がっております。

一般社団法人として本学会が行う事業は、学術大会の開催、研修セミナーの開催、学術誌の刊行、発展途上国への支援、国際標準化機構・国際義肢装具協会への協力などがありますが、年一回開催する学術大会が最も重要な活動であります。学術大会は一般的な医学系の学術集会と同様、招待講演、シンポジウム、一般演題などから構成されています。その中で毎回のことですが、共催セミナーは必ず満席となり、重要な情報提供の場になります。

愛知県での本学術大会は、平成24年に現藤田保健衛生大学副学長の才藤栄一先生が第28回大会を主催されております。才藤栄一先生を嚆矢とし、これまで学術大会を開催・成功させてこられた歴代の大会長のご功績を思うと、多大な責任を感じておりますが、それと同時に第34回の学術大会を開催できることは、私にとって大きな喜びでもあります。

本学術大会の開催・運営は、商業展示のご出展、プログラム集(抄録集)への広告のご掲載、さらには共催セミナーを開いて頂く、企業様、研究機関・団体様のお力添えを必要としております。これまで以上に盛大な学術大会を実現すべく、皆様のご支援、ご協力を賜りますことを乞い願う次第です。何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

2017年10月吉日

第34回日本義肢装具学会学術大会

大会長 近藤 和泉

国立研究開発法人国立長寿医療研究センター

リハビリテーション科部 健康長寿支援ロボットセンター



# 1. 開催概要

1. 会議名称  
第34回日本義肢装具学会学術大会
2. 大会長  
近藤 和泉  
(国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部 健康長寿支援ロボットセンター)
3. 開催期間  
2018年11月10日(土)～11日(日)
4. 開催会場  
名古屋国際会議場  
〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号
5. テーマ  
長寿を支える義肢装具・支援機器
6. 参加予定人数  
2,000名
7. 主なプログラム  
大会長講演、特別講演、教育講演、特別企画、PT企画、OT企画、PO企画、市民公開講座
8. ホームページ  
<http://www2.convention.co.jp/jspo34/>
9. 事務局
  - (1) 大会事務局  
国立研究開発法人国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部  
〒474-8511 愛知県大府市森岡町七丁目430
  - (2) 運営事務局  
日本コンベンションサービス株式会社 中部支社  
〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6F  
TEL:052-218-5822 FAX:052-218-5823  
E-mail:jspo34@convention.co.jp

## 2. 共催セミナー 募集要項

### 1. 開催概要

名称 ランチョンセミナー／Luncheon Seminar  
開催日 2018年11月10日(土)・11日(日) 昼の時間帯の1時間

### 2. 主催

第34回日本義肢装具学会学術大会

### 3. 会場

名古屋国際会議場

※各使用会場については、プログラム内容等を考慮のうえ、大会事務局にて決定いたします。

### 4. プログラム

プログラム内容については各企業のご希望をいただき、学会プログラムと調整、ご相談のうえ、決定させていただきます。

### 5. 発表形式

PCによるコンピュータープレゼンテーションが可能です。

### 6. 共催費(税別 ※ご請求時の税率を適応させていただきます。)

会場名	部屋名	場所	席数(予定)	共催費
第2会場	白鳥ホール(北)	4号館 1F	466席	1,000,000円
第3会場	レセプションホール	1号館 4F	600席	1,200,000円
第4会場	会議室 141+142	1号館 4F	297席	800,000円
第5会場	会議室 431+432	4号館 3F	261席	800,000円

※ 共催費には以下の項目が含まれます。

- (1) 会場費
- (2) 会場付帯設備費(机、いす、ステージ、音響設備、照明など)
- (3) 会場付帯機材費(スクリーン等の学会手配の機材)
- (4) 会場機材オペレーター(1名)

※ 以下の費用は上記共催費には含まれていません。

- (1) 司会/座長/講師への謝金、旅費(御社規定により)
- (2) 控室室料(実費)
- (3) 控室での接遇飲食費・機材費
- (4) 運営費用(アルバイトスタッフ等人件費/学会手配以外の追加機材/看板装飾費他)
- (5) ポスター/チラシ等印刷製作物
- (6) 参加者への昼食弁当費

## 2. 共催セミナー 募集要項

7. 申込期限

2018年4月30日(月)

8. お申込み・お問合せ先

共催セミナー申込書に必要事項をご記入の上、FAX 又はメールにて運営事務局へお送りください。

第34回日本義肢装具学会学術大会 運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 中部支社

〒460-0008 名古屋市中区栄 2-10-19 名古屋商工会議所ビル 6F

TEL:052-218-5822 FAX:052-218-5823

E-mail:jspo34@convention.co.jp

FAX:052-218-5823

## 第 34 回日本義肢装具学会学術大会 共催セミナー申込書

● **申込者** (所在地、TEL・FAX、E-mail は実務担当者のものご記入ください。) 年 月 日

会社名 団体名	フリガナ		
実務 担当者	フリガナ	所属部署	
所在地	〒		
TEL		FAX	
E-mail			

● **申込内容**

募集要項をご参照の上、ご希望の日程、会場をご記入ください。

第 1 希望 : 日程 11 月 10 日(土) ・ 11 月 11 日(日) 会場 第( )会場

第 2 希望 : 日程 11 月 10 日(土) ・ 11 月 11 日(日) 会場 第( )会場

第 3 希望 : 日程 11 月 10 日(土) ・ 11 月 11 日(日) 会場 第( )会場

● **予定セッション内容** (未確定の場合もお申込時点での予定をご記入ください。また、全く未定の場合は「未定」とご記入ください。)

講演内容(セッションテーマのみでも可)
演者(氏名・所属)  座長(氏名・所属)

● **その他 (ご要望等)**

--